



2021年10月19日

各位

会社名 株式会社 中 広
 代表者名 代表取締役社長 中島 永次
 (コード番号 2139:東証第一部・名証第一部)
 問合せ先 取締役管理本部長 倉橋 誠一郎
 (TEL 058-247-2511)
 (URL <https://www.chuco.co.jp/>)

第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ

2021年4月30日に公表しました2022年3月期第2四半期(2021年4月1日~2021年9月30日)の連結業績予想及び個別業績予想を、下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 第2四半期業績予想の修正

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想(2021年4月1日~2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,600	1	8	2	0.40
今回修正予想 (B)	3,353	△60	△46	△55	△8.16
増減額 (B-A)	△246	△62	△55	△58	
増減率 (%)	△6.9	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	2,991	△341	△334	△246	△36.20

2022年3月期第2四半期(累計)個別業績予想(2021年4月1日~2021年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,334	8	2	0.38
今回修正予想 (B)	3,066	△62	△67	△10.00
増減額 (B-A)	△267	△70	△70	
増減率 (%)	△8.0	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	2,785	△317	△230	△33.85

2. 修正の理由

2022年3月期第2四半期連結累計期間(2021年4月1日~2021年9月30日)は、新型コロナウイルス感染症の影響について、第1四半期に到来した第4波ののち、いったんは広告需要の回復が見られるなど、当社グループの受注は回復基調にありました。しかし、累計での黒字化を見込んでいた第2四半期において、第5波による緊急事態宣言・まん延防止等重点措置が再発出され、同期末まで延長されるなど、飲食店業界をはじめとする多くの広告主を取り巻く事業環境が厳しさを増したことから、再び広告需要は落ち込みました。

当社グループは今期の経営テーマ「地域にDX化を」に基づく取り組みをすすめ、コロナ禍拡大の状況下にあっても、地域経済の活性化にまい進いたしました。当初見込んだ業績からは下振れることが見込まれる結果となりました。

第2四半期の業績結果及び定量・定性分析は今月末の決算短信にて開示予定ですが、実績見込みとして開示できる数字がまとまりましたので、第2四半期（累計）の連結業績予想を修正することとしました。

通期業績予想につきましては、コロナ禍拡大の状況下においても経営テーマに基づく施策を着実にすすめ、9月単月黒字が見込めるなど、上半期の業績見込みの下振れは下半期において解消することが可能と判断していることから、第2四半期決算短信において通期連結及び個別業績予想の変更は予定しておりません。今後、通期業績予想の変更が必要と判断される状況となりましたら、速やかに開示いたします。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上